

本校における新型コロナウイルス感染症の感染者の発生について（第3・4例目・第3報）

令和3年9月8日  
四国医療専門学校

令和3年8月25日（水）に、本校学生2名（保健所の指示により自宅待機中）が、病院でのPCR検査の結果、1名は8月25日（水）に、1名は8月26日（木）に、新型コロナウイルス感染症の「陽性」と判定されました。

その後、第3例目感染者は、体調は良好で、9月3日（金）にホテルの宿泊療養施設を退所し、管轄保健所からの指示で、9月16日（木）まで、自宅待機中とのことです。

濃厚接触者6名は、体調良好で、それぞれの管轄保健所の指示で2週間の自宅待機中でしたが、9月7日（火）で、自宅待機解除となりました。

第4例目感染者・濃厚接触者6名と、接触者57名の合計64名（学生54名、教員10名）は、全員体調良好です。

授業・実習等については、当分の間、オンラインによる遠隔授業で取り組んでおります。

なお、感染者が立ち入った場所については、その後においても該当校舎の消毒・換気を徹底しており、感染拡大防止の対応を行っております。

今後の対応については、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向け、令和2年2月に設置している「新型コロナウイルス感染症対策本部」において、保健所の指導を仰ぎながら、対応しております。

これまで、本校学生に対しては、登校時の検温及び手指消毒の励行をはじめ、授業においても3密にならないよう対策を講じておりましたし、本校ホームページでも常に情報発信し注意喚起を行っておりますが、より一層感染防止対策を強化し、更なる啓発にも努めてまいります。

※なお、今回、感染が判明した学生の一日も早い回復を願っております。

※感染した学生・ご家族等の人権尊重、個人情報保護にご理解とご配慮をお願いいたします。